

平成 22 年 3 月 1 日現在

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2007～2008

課題番号：19520315

研究課題名（和文） オーストラリア文学にみる太平洋戦争の記憶の表象

研究課題名（英文） Memories of the Pacific War in Australian Literature

研究代表者

加藤めぐみ（KATO MEGUMI）

明星大学・日本文化学部・教授

研究者番号：30247168

研究成果の概要：平成 19・20 年度ともに、当初の計画をほぼ遂行することができた。19 年度には資料収集、研究打ち合わせ及び口頭発表のため海外渡航 2 回、国内の聞き取り調査 1 回を行い、関連論文 2 本を 20 年に刊行した。また 20 年度には資料収集、研究打ち合わせ及び口頭発表のための海外渡航 2 回を行い、関連論文 1 本及び図書 1 冊を 21 年に刊行した。この他、研究会で本研究の紹介を行った。21 年度にはこの成果をまとめた報告書を刊行、また口頭発表を海外でおこなった。（詳細は次頁の通り。）

交付額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2007 年度	1,000,000	300,000	1,300,000
2008 年度	500,000	150,000	650,000
年度			
年度			
年度			
総計	1,500,000	450,000	1,950,000

研究分野：人文社会系

科研費の分科・細目：人文学・文学

キーワード：英語圏、オーストラリア文学、太平洋戦争、日豪関係、比較文学

1. 研究開始当初の背景

本研究構想の基礎となったのは平成 8 年より 17 年まで行ったオーストラリア（以下、適宜豪）文学にみる日本人描写の変遷の研究である。オーストラリアはイギリスの植民地から始まり英語圏文化を有しつつ、1901 年連邦結成時の白豪主義から 1970 年代以降の多文化主義政策に転換、複合移民の国となり、アジア・太平洋国家としての道を歩み始めた。その文学に表れる日本人の描写の変遷を辿ることにより 19 世紀から 20 世紀の脱植民地時代を経た豪社会、文化の変化の一端がこの

描写に映し出されるとともに、日豪関係の側面も表象されることに着目し、豪文学にみた日本人像の分析を行い論文にまとめた。この研究を進める中で、豪社会における日本人のイメージには、太平洋戦争以前の仮想敵として、次に戦時中の実際の敵として、さらに戦後には敵としての記憶が強く表象されていることが明らかになった。このようにオーストラリアの日本観に太平洋戦争が大きく関与することが判ったことにより、この戦争についての言説が豪文学にいかん表され、またそれが社会にどのような影響を与えるか、そ

してさらに文学そのものがいかに公的記憶の創造に寄与しているかを考察することが、日本人描写の変遷研究後の課題となった。

2. 研究の目的

1で述べたように、戦後の政治・経済・外交偏重の日豪関係の影で、実際の豪社会の日本及び日本人の捉え方に大きく影響を与えてきたのが太平洋戦争の記憶である。これが文学にいかにかに表象され、また日本とオーストラリアにおいてどのような非対称性が示されているかを個々の作品により検証し、また文学の公的記憶の創造への関わり、さらにナショナリズムや民意形成への影響や役割を明らかにすることを目的とした。

3. 研究の方法

オーストラリアの太平洋戦争関連の文献を収集、分析した。これには小説を中心とする文学作品の他に memoir と呼ばれる回想記、ノンフィクション及び公的記録文書が含まれる。(4項参照。)

(1) 19年度にはいわゆる主流派アングロ＝ケルティック系による一次資料を中心に講読分析した。1990年代より豪社会では主流派による歴史の見直しが盛んになり、これらと併せてなされる戦争の語りは豪国民の意識の中核をなすと考えられた。またオーストラリア本土でも日本人がコミュニティメンバーとして存在し、さらに太平洋戦争では日本軍の空爆対象にもなった北部ダーウィンおよび北西部ブルームの戦争の記憶についてもその文学作品を収集、検討した。

(2) 20年度には前年度の戦争の記憶表象における地域性についての検証を続けた。またいわゆるマイノリティ作家、ことに先住民アボリジナル系及びアジア系の作家による戦争の記憶にも目を向けた。これらの作品には主流派とは異なる太平洋戦争の考え方が表象されており、その戦争や国、国民、歴史といったことについての認識の違いを探ることによりオーストラリアの複合社会の位相を捉え、全体像を明らかにした。

(3) オーストラリアでの滞在先及び研究打ち合わせ対象者：

①キャンベラ

オーストラリア防衛大学 (Australian Defence Force Academy) Professor Bruce Bennett

オーストラリア国立図書館 (Australian National Library) 篠崎まゆみ司書

オーストラリア戦争記念館 (Australian War Memorial) 田村恵子研究員

②ブルーム

ノートルダム大学 (Notre Dame College) Mr. John Bucknall

③パース

西オーストラリア大学 (The University of Western Australia) Professor Dennis Haskell, Ms Gail Jones.

(4) 分析対象とした主な一次及び二次資料

First Source

Disher, Garry. *The Divine Wind*. Rydalmere, N.S.W.: Hodder Headline Australia, 1998.

Hazzard, Shirley. *The Great Fire*. First published New York: Farrar Straus and Giroux, 2003; London: Virago, 2003; reprinted 2003, 2004; paperback edition, Virago, 2005.

Jones, Gail. *Dreams of Speaking*. Milsons Point, N.S.W.: Random House Australia, 2006.

Keneally, Tom. *An Angel in Australia*. First published in 2002, Doubleday; paperback edition, Sydney: Doubleday, 2003.

———. *The Widow and Her Hero*. Sydney: Doubleday, 2007.

McGahan, Andrew. *The White Earth*. Crows Nest, N.S.W.: Allen & Unwin, 2004.

Malouf, David. *The Great World*. 1990; Sydney: Pan Macmillan edition, 1991.

Odgers, George. *Aces Wild: A Tale of the Pacific War*. Brookvale, NSW: Child and Associates, 1988.

Tucker, Alan. *The Bombing of Darwin: The Diary of Tom Taylor*. 2002; Lindfield, NSW: Scholastic Press, hb edition, 2005.

Secondary source

Caulfield, Michael, ed. *Voices of War: Stories from the Australians at War Film Archive*. Sydney: Hodder Australia,

- 2006.
- Happell, Charles. *The Bone Man of Kokoda*.
Sydney: Macmillan, 2008.
- Lockwood, Douglas. *Australia Under
Attack: The Bombing of Darwin – 1942*.
Sydney: New Holland Publishers, 2005.
- Nagata, Yuriko. *Unwanted Aliens:
Japanese Internment in Australia*. St.
Lucia: University of Queensland Press,
1996.
- Oliver, Pam. *Allies, Enemies and Trading
Partners: Records on Australia and the
Japanese*. Canberra: National Archives
of Australia, 2004.
- . *Empty North: The Japanese
Presence and Australian Reactions
1860s to 1942*. Darwin: Charles Darwin
University Press, 2006.
- Powell, Alan. *Far Country: A Short History
of the Northern Territory*. Carlton,
Victoria: Melbourne University Press,
1982. Fourth edition, 2000.
- . *The Shadow's Edge: Australia's
Northern War*. Darwin: Charles
Darwin University Press, 2007.
- Prime, Mervyn W. *Broome's One Day War:
The Story of the Japanese Raid on
Broome 3rd March 1942*. Broome:
Broome Historical Society, first
published 1992; reprinted and updated
2007.
- Stanley, Peter. *Invading Australia: Japan
and the Battle for Australia 1942*.
Camberwell, Vic.: Viking, 2008.

4. 研究成果

同じアジア・太平洋地域に属し、経済的、外交的、政治的など様々な面で関わりが深い日・豪両国であるが、まだ十分といえない文化的交流を促進する上で、相手国の「エトス」

を創っている歴史認識や公的記憶の構築について知ることは不可欠である。

本研究はそれを文学作品の考察により分析するという新しい試みであった。その中で主流であるアングロ・ケルティック系作家の作品及び先住民をはじめとするマイノリティ系作家の作品それぞれには、多くの共通点がある一方で複合的な戦争観があり、公的記憶を複雑なものにしていることが認められた。

また文学に見られる戦争の記憶と敵である日本及び「他者」としての日本人の描写は、国土の地理的状況、戦時中の影響といった歴史的背景、さらに多文化化の度合いなども関係し、作品が書かれた年代と場所による違いも明らかになっている。

21世紀現在のオーストラリア社会の公的記憶は、ことにナショナリスティックな言説が強く打ち出される傾向があり、これに用いられる文学作品もある。またその一方で21世紀に入ってから現代文学では、そこから逸脱し、よりトランス・ナショナルな立場を取り、「他者」の側に立った作品も書かれるようになっている。

移民が絶えず流入し複合化の著しいオーストラリア社会において太平洋戦争の記憶が果たす役割は、国民を束ねる装置として用いられる場合もあり、良きにつけ悪きにつけ日豪関係及びアジア太平洋地域の国際情勢にも影響を及ぼす。文学はそれを映し出すひとつの鏡と考えられるのであり、今後もその推移を観察、考察していくことが肝要である。

5. 主な発表論文等 (研究代表者には下線)

〔雑誌論文〕(計3件)

平成20年:

① Megumi Kato. “Darwin and Representations of the Japanese ‘Other’ in Australian Writing” 『明星大学研究紀要』 日本文化学部・言語文化学科 第16号 pp.17-25.

② Megumi Kato. “Narrating the Other at War: The Pacific War and the Japanese in Australian Literature” 『明星大学研究紀要』 日本文化学部・言語文化学科 第17号 pp.53-60.

平成21年

① 加藤めぐみ 「オーストラリア文学にみる日本人描写と太平洋戦争：ブルームの場合」 『南半球評論』 第23号 pp.58-70.

〔学会発表〕(計3件)

平成19年:

Megumi Kato. “The Colonial Eye: Darwin

and Representations of the Japanese 'Other' in Australian Writing". The Association for the Study of Australian Literature, The University of Queensland, 2 July.

平成 20 年 :

Megumi Kato. "Narrating the Other at War: Australian Literary Perceptions of Japan". Home and Away: Writing about Place Colloquium, The National Library of Australia, 24 October.

平成 21 年 :

Megumi Kato. "Memories of the Pacific War in Australian Literature". The Japanese Studies Association of Australia, The University of New South Wales, 15 July.

〔図書〕 (計 3 件)

① Megumi Kato. *Narrating the Other: Australian Literary Perceptions of Japan*. Melbourne: Monash University Press, 2008, 233 pages.

② 加藤めぐみ「多文化社会オーストラリアの現代文学」『オーストラリア研究：多文化社会日本への提言』（共著）早稲田大学オーストラリア研究所編 オセアニア出版 2009 年 185-201 頁。

③ 加藤めぐみ『オーストラリア文学にみる太平洋戦争の記憶の表象：研究成果報告書』2009 年 37 頁。

〔産業財産権〕

○出願状況 (計 0 件)

該当しない

○取得状況 (計 0 件)

該当しない

〔その他〕

該当しない

6. 研究組織

(1) 研究代表者

加藤 めぐみ (KATO MEGUMI)
明星大学・日本文化学部・教授
研究者番号：30247168

(2) 研究分担者

該当しない

(3) 連携研究者

該当しない